



## 2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年4月24日

上場会社名 杉本商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 9932 URL <http://www.sugi-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 杉本 正広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 阪口 尚作

TEL 06-6538-2661

定時株主総会開催予定日 2019年6月14日

配当支払開始予定日

2019年6月17日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月14日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	45,417	2.5	2,870	16.6	3,297	13.9	2,227	16.4
2018年3月期	44,315	6.5	2,461	26.2	2,894	17.3	1,913	16.1

(注) 包括利益 2019年3月期 1,983百万円 (5.4%) 2018年3月期 2,093百万円 (6.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	201.47		7.3	9.0	6.3
2018年3月期	173.07		6.6	8.2	5.6

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	37,044	31,125	84.0	2,814.91
2018年3月期	35,923	29,805	83.0	2,695.54

(参考) 自己資本 2019年3月期 31,125百万円 2018年3月期 29,805百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	2,036	224	664	7,505
2018年3月期	1,541	222	693	6,358

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		25.00		30.00	55.00	608	31.8	2.1
2019年3月期		30.00		40.00	70.00	774	34.7	2.5
2020年3月期(予想)		40.00		40.00	80.00		38.5	

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,200	7.4	1,200	0.9	1,413	0.8	953	0.5	86.19
通期	50,800	11.9	3,050	6.3	3,485	5.7	2,295	3.0	207.55

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	11,399,237 株	2018年3月期	11,399,237 株
期末自己株式数	2019年3月期	341,828 株	2018年3月期	341,776 株
期中平均株式数	2019年3月期	11,057,434 株	2018年3月期	11,057,524 株

(参考)個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	39,110	2.9	2,432	13.9	2,785	11.5	1,866	13.3
2018年3月期	38,017	7.9	2,135	30.1	2,496	25.2	1,647	26.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	168.83	
2018年3月期	149.00	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	34,711	29,697	85.6	2,685.73
2018年3月期	33,901	28,704	84.7	2,595.95

(参考) 自己資本 2019年3月期 29,697百万円 2018年3月期 28,704百万円

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	19,600	5.5	1,175	1.5	790	3.0	円 銭
通期	43,100	10.2	2,955	6.1	1,945	4.2	71.45
							175.90

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(会計上の見積りの変更) .....	12
(修正再表示) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 個別財務諸表 .....	15
(1) 貸借対照表 .....	15
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	18
5. その他 .....	20
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	20
(2) 役員の変動 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ①経営成績の状況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、引き続き緩やかな拡大を維持しました。海外経済の堅調な推移を背景にした輸出や生産の回復に加え、設備投資、住宅投資、個人消費の国内民需も引き続き高い伸びを示しています。製造業の大幅増益を主因とした企業収益と国内生産の改善に支えられた緩やかな景気拡大局面が続きました。また潤沢なキャッシュ・フローを背景に、能力増強投資、省力化投資や研究開発投資等設備投資が活発です。

とりわけ輸出産業関連業種で裾野の広い自動車、工作機械・電機・電子部品関連業界は、引き続き好調を維持しています。

国内の人手不足、資源高・原材料高に加え、年度末には米中他の貿易摩擦等海外の政治・経済動向の不透明さを反映し株式・為替市場が乱高下する等リスク要因が大きくクローズアップされました。また、10月に予定される消費税引き上げによる国内消費低迷も懸念材料です。

今後につきましては、省力化、研究開発等の設備投資需要は引き続き堅調に推移する見込みですが、先行き、内外にリスク要因を抱えることもあり、景気の足踏みが懸念されます。

このような状況のもと当社グループは、創業100周年(2021年)に向けた、当期を初年度とする第二次中期経営計画『Sincerity to 100』の基本的な考え方である「対面営業、課題解決型の提案営業の充実・拡大を図ると同時に顧客の業務効率化ニーズにも対応できるインフラを整備・活用する。」に基づき、新規出店及び新規顧客獲得、顧客深耕、新規商品投入及び重点取扱商品拡大等の重点施策を着実に推進し、企業価値の一層の向上に取り組んでまいりました。その結果、当連結会計年度は、売上高454億17百万円（前年同期比2.5%増）、経常利益32億97百万円（前年同期比13.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益22億27百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

#### ②セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

##### (東部)

東部では、米中貿易摩擦の影響による中国景気の減速により、半導体を中心に輸出関連企業に停滞感が出ておりますが、主力の自動車関連および住設関連、食品関連等の設備投資と生産維持により堅調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は103億19百万円（前年同期比6.9%増）、セグメント利益は6億32百万円（前年同期比31.7%増）となりました。

##### (中部)

中部では、電子関連、半導体関連の停滞感、海外情勢の不安定要素はあるものの、自動車関連、鉄鋼関連での生産は好調に推移し設備投資も増加しました。なかでも、EV（電気自動車）関連、省力化への設備投資は継続しており全体的に堅調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は131億86百万円（前年同期比5.1%増）、セグメント利益は8億50百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

##### (西部)

西部では、海外情勢を不安視する動きや中国向け半導体・液晶関連に一部減少傾向があり、消耗材購入を控える動きがありましたが、国内製造業の生産設備増強への投資や更新の動きがあり堅調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は208億59百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント利益は13億13百万円（前年同期比15.6%増）となりました。

##### (海外)

海外では、主力である韓国と中国市場では回復の兆しが見られず、厳しい状況が続きました。タイやベトナムなど注力したその他の東南アジア諸国は増加傾向で進みましたが、主力国のマイナスを埋めるまでではなく、輸出全体では低調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は10億51百万円（前年同期比5.7%減）、セグメント利益は74百万円（前年同期比23.4%減）となりました。

(注) 上記の金額は消費税等を含んでおりません。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は370億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億21百万円増加しております。主な内訳は、現金及び預金が11億47百万円、電子記録債権が6億73百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が4億13百万円、建物が1億14百万円、投資有価証券が3億74百万円減少したためであります。

当連結会計年度末における負債は59億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億98百万円減少しております。主な内訳は、買掛金が66百万円、繰延税金負債が1億23百万円減少したためであります。

当連結会計年度末における純資産は311億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億19百万円増加しております。主な内訳は、利益剰余金が15億64百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が2億42百万円減少したためであります。この結果、自己資本比率は84.0%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資産」という。）は、75億5百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動より得られた資金は20億36百万円（前年同期は15億41百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益33億5百万円、減価償却費3億32百万円の収入に対して法人税等の支払額11億5百万円、売上債権の増加2億62百万円の支出によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は2億24百万円（前年同期は2億22百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得2億78百万円、無形固定資産の取得58百万円の支出に対して、有形固定資産の売却による収入99百万円によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は6億64百万円（前年同期は6億93百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払の支出によるものであります。

## （参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月	2019年3月期
自己資本比率	79.2	82.7	82.9	83.0	84.0
時価ベースの自己資本比率	41.4	42.8	49.1	59.0	54.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.9	0.4	0.1	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	257.8	303.1	610.5	833.4	1,582.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注）1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式をベースに計算しております。

2. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用しております。

3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。利払につきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内の人手不足、資源高・原材料高に加え、米中他の貿易摩擦等海外の政治・経済動向の不透明等のリスクや消費税引き上げによる国内消費の低迷等の懸念材料があり、景気の足踏みが懸念される状態となっております。

このような状況下において当社グループは、「第二次中期経営計画」の基本的な考え方に沿って、サービスの向上、新規仕入先ルートの確保、新たな販売先の開拓、在庫管理の徹底に取り組むとともに、引き続き経費の削減に努めてまいります。今後におきましては、両社の強みを生かしつつ営業活動を行ってまいります。

以上により次期の業績につきましては、売上高508億円（前年同期比11.9%増）、経常利益34億85百万円（前年同期比5.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益22億95百万円（前年同期比3.0%増）を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,470,224	7,617,464
受取手形及び売掛金	12,284,610	11,871,457
電子記録債権	3,133,728	3,806,867
商品	1,773,338	1,806,801
その他	73,961	205,818
貸倒引当金	△4,103	△1,856
流動資産合計	23,731,759	25,306,553
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,265,669	6,228,807
減価償却累計額	△3,521,739	△3,599,737
建物(純額)	2,743,929	2,629,069
構築物	247,269	240,639
減価償却累計額	△208,387	△209,647
構築物(純額)	38,881	30,992
車両運搬具	327,441	348,665
減価償却累計額	△249,730	△271,322
車両運搬具(純額)	77,711	77,343
工具、器具及び備品	289,392	301,588
減価償却累計額	△213,595	△241,624
工具、器具及び備品(純額)	75,797	59,964
土地	5,407,383	5,340,815
建設仮勘定	2,934	128,005
有形固定資産合計	8,346,638	8,266,189
無形固定資産		
電話加入権	38,894	38,894
ソフトウェア	194,335	178,784
無形固定資産合計	233,229	217,678
投資その他の資産		
投資有価証券	2,934,760	2,560,339
出資金	12,890	14,890
退職給付に係る資産	329,248	320,822
差入保証金	281,628	281,568
その他	68,681	91,518
貸倒引当金	△15,704	△15,266
投資その他の資産合計	3,611,505	3,253,872
固定資産合計	12,191,372	11,737,740
資産合計	35,923,132	37,044,293

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,694,272	3,627,696
未払金	258,624	223,532
未払費用	472,938	494,420
未払法人税等	662,576	654,824
未払消費税等	128,876	156,032
その他	76,792	58,340
流動負債合計	5,294,082	5,214,847
固定負債		
長期未払金	271,056	270,055
長期預り保証金	139,942	142,292
繰延税金負債	260,315	137,151
退職給付に係る負債	151,867	154,287
その他	64	—
固定負債合計	823,246	703,786
負債合計	6,117,328	5,918,634
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,597,406	2,597,406
資本剰余金	2,529,295	2,529,295
利益剰余金	24,128,027	25,692,368
自己株式	△383,992	△384,089
株主資本合計	28,870,737	30,434,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	944,283	701,612
退職給付に係る調整累計額	△9,217	△10,934
その他の包括利益累計額合計	935,066	690,678
純資産合計	29,805,804	31,125,659
負債純資産合計	35,923,132	37,044,293



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	44,315,052	45,417,113
売上原価	36,361,676	36,916,847
売上総利益	7,953,376	8,500,265
販売費及び一般管理費	5,492,211	5,629,634
営業利益	2,461,165	2,870,631
営業外収益		
受取利息	1,417	1,196
受取配当金	45,054	51,114
仕入割引	331,950	335,800
不動産賃貸料	98,092	92,166
その他	33,904	31,029
営業外収益合計	510,419	511,306
営業外費用		
支払利息	1,849	1,287
売上割引	74,024	79,366
その他	1,232	4,270
営業外費用合計	77,106	84,923
経常利益	2,894,478	3,297,014
特別利益		
固定資産売却益	1,636	55,375
投資有価証券売却益	35,091	36,731
特別利益合計	36,728	92,107
特別損失		
固定資産除売却損	20,842	14,006
投資有価証券評価損	—	36,535
減損損失	35,601	33,115
特別損失合計	56,444	83,657
税金等調整前当期純利益	2,874,761	3,305,463
法人税、住民税及び事業税	993,858	1,096,461
法人税等調整額	△32,807	△18,784
法人税等合計	961,051	1,077,677
当期純利益	1,913,709	2,227,786
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,913,709	2,227,786

## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	1,913,709	2,227,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134,574	△242,670
退職給付に係る調整額	44,950	△1,716
その他の包括利益合計	179,525	△244,387
包括利益	2,093,235	1,983,399
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,093,235	1,983,399
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,597,406	2,529,295	22,767,194	△383,838	27,510,058
当期変動額					
剰余金の配当			△552,876		△552,876
親会社株主に帰属する当期純利益			1,913,709		1,913,709
自己株式の取得				△153	△153
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,360,833	△153	1,360,679
当期末残高	2,597,406	2,529,295	24,128,027	△383,992	28,870,737

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	809,708	△54,168	755,540	28,265,599
当期変動額				
剰余金の配当				△552,876
親会社株主に帰属する当期純利益				1,913,709
自己株式の取得				△153
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	134,574	44,950	179,525	179,525
当期変動額合計	134,574	44,950	179,525	1,540,205
当期末残高	944,283	△9,217	935,066	29,805,804

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,597,406	2,529,295	24,128,027	△383,992	28,870,737
当期変動額					
剰余金の配当			△663,446		△663,446
親会社株主に帰属する当期純利益			2,227,786		2,227,786
自己株式の取得				△97	△97
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,564,340	△97	1,564,243
当期末残高	2,597,406	2,529,295	25,692,368	△384,089	30,434,980

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	944,283	△9,217	935,066	29,805,804
当期変動額				
剰余金の配当				△663,446
親会社株主に帰属する当期純利益				2,227,786
自己株式の取得				△97
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△242,670	△1,716	△244,387	△244,387
当期変動額合計	△242,670	△1,716	△244,387	1,319,855
当期末残高	701,612	△10,934	690,678	31,125,659

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,874,761	3,305,463
減価償却費	346,184	332,923
減損損失	35,601	33,115
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,754	6,950
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△21,313	1,422
受取利息及び受取配当金	△46,471	△52,310
支払利息	1,849	1,287
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	36,535
有形固定資産除売却損益 (△は益)	19,206	△41,369
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,058,182	△262,671
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△48,076	△33,463
仕入債務の増減額 (△は減少)	△13,178	△66,576
その他	146,386	△168,627
小計	2,245,520	3,092,679
利息及び配当金の受取額	48,055	50,353
利息の支払額	△1,481	△1,175
法人税等の支払額	△750,931	△1,105,482
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,541,163	2,036,374
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△167,811	△167,816
定期預金の払戻による収入	167,807	167,811
有形固定資産の取得による支出	△283,422	△278,554
有形固定資産の売却による収入	61,996	99,729
無形固定資産の取得による支出	△23,717	△58,416
投資有価証券の取得による支出	△13,627	△15,127
投資有価証券の売却による収入	37,440	39,668
その他	△851	△11,709
投資活動によるキャッシュ・フロー	△222,184	△224,415
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△139,223	—
自己株式の取得による支出	△153	△97
配当金の支払額	△553,777	△664,626
財務活動によるキャッシュ・フロー	△693,154	△664,723
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	625,823	1,147,235
現金及び現金同等物の期首残高	5,732,189	6,358,012
現金及び現金同等物の期末残高	6,358,012	7,505,248

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、営業所単位で独立採算の営業を展開しており、営業所単位で財務情報が入手可能であり、取締役会では、経営の判断、業績の評価・検討を営業所単位で行っております。当社グループの取扱商品は測定器具・機械器具を中心に工場等で使用される機械、工具、工場用品、消耗品等を販売しております。当社グループの営業方針は、地域密着型の営業であり、新規の営業所開設、拡張、廃止は地域性を重視して判断・検討を行っております。また、営業戦略も地域性を重視して立案・活動を行っております。従って、個々の営業所を販売地域別に集約して報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

当社グループは事業セグメントに資産及び負債を配分していないため、記載しておりません。また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	東部	中部	西部	海外	
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	9,654,125	12,540,977	21,005,091	1,114,857	44,315,052
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,654,125	12,540,977	21,005,091	1,114,857	44,315,052
セグメント利益	479,964	747,339	1,136,767	97,093	2,461,165
その他の項目					
減価償却費	86,959	108,136	146,062	5,025	346,184
減損損失	15,097	—	20,504	—	35,601

(注) セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費及び減損損失は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	東部	中部	西部	海外	
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	10,319,514	13,186,365	20,859,764	1,051,469	45,417,113
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,319,514	13,186,365	20,859,764	1,051,469	45,417,113
セグメント利益	632,274	850,322	1,313,663	74,370	2,870,631
その他の項目					
減価償却費	80,996	106,476	140,199	5,250	332,923
減損損失	—	33,115	—	—	33,115

(注) セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費及び減損損失は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	2,695.54円	2,814.91円
1株当たり当期純利益金額	173.07円	201.47円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,913,709	2,227,786
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,913,709	2,227,786
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,057	11,057

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,060,439	6,916,107
受取手形	2,910,790	2,539,451
電子記録債権	2,937,825	3,522,245
売掛金	7,283,122	7,345,522
商品	1,731,462	1,778,357
前払費用	11,019	19,404
その他	160,515	169,412
貸倒引当金	△3,969	△1,340
流動資産合計	21,091,206	22,289,160
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,502,645	2,400,399
構築物	37,458	29,849
車両運搬具	77,711	77,343
工具、器具及び備品	65,674	52,784
土地	4,901,720	4,835,152
建設仮勘定	2,934	128,005
有形固定資産合計	7,588,145	7,523,535
無形固定資産		
電話加入権	31,611	31,611
ソフトウェア	151,240	140,668
無形固定資産合計	182,851	172,279
投資その他の資産		
投資有価証券	2,036,887	1,699,766
関係会社株式	2,493,927	2,493,927
出資金	10,680	11,680
長期前払費用	4,608	33,271
前払年金費用	303,979	306,862
差入保証金	178,649	178,524
その他	26,478	18,178
貸倒引当金	△15,704	△15,266
投資その他の資産合計	5,039,506	4,726,944
固定資産合計	12,810,503	12,422,759
資産合計	33,901,710	34,711,920

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,206,638	3,146,521
未払金	205,619	172,247
未払費用	409,938	427,420
未払法人税等	578,600	558,500
未払消費税等	106,626	134,475
前受金	32,494	11,566
預り金	28,118	29,204
前受収益	1,979	2,395
その他	5,327	6,507
流動負債合計	4,575,342	4,488,839
固定負債		
長期未払金	154,637	153,635
長期預り保証金	139,942	142,292
繰延税金負債	188,643	84,471
退職給付引当金	138,499	145,450
その他	64	—
固定負債合計	621,786	525,849
負債合計	5,197,129	5,014,688
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,597,406	2,597,406
資本剰余金		
資本準備金	2,513,808	2,513,808
その他資本剰余金	15,486	15,486
資本剰余金合計	2,529,295	2,529,295
利益剰余金		
利益準備金	260,979	260,979
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	154,543	154,103
別途積立金	19,450,000	20,050,000
繰越利益剰余金	3,273,706	3,877,478
利益剰余金合計	23,139,229	24,342,561
自己株式	△383,992	△384,089
株主資本合計	27,881,939	29,085,174
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	822,641	612,057
評価・換算差額等合計	822,641	612,057
純資産合計	28,704,581	29,697,231
負債純資産合計	33,901,710	34,711,920

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	38,017,758	39,110,103
売上原価	31,378,677	32,023,358
売上総利益	6,639,080	7,086,744
販売費及び一般管理費	4,503,253	4,654,616
営業利益	2,135,827	2,432,128
営業外収益		
受取利息	2,006	1,432
受取配当金	36,869	41,663
仕入割引	275,579	282,838
不動産賃貸料	98,182	92,526
その他	21,947	16,458
営業外収益合計	434,585	434,919
営業外費用		
支払利息	1,517	1,440
売上割引	71,433	76,942
その他	469	3,497
営業外費用合計	73,420	81,880
経常利益	2,496,992	2,785,168
特別利益		
固定資産売却益	1,636	55,375
投資有価証券売却益	35,091	36,731
特別利益合計	36,728	92,107
特別損失		
固定資産除売却損	20,748	14,006
投資有価証券評価損	—	36,535
減損損失	35,601	33,115
特別損失合計	56,350	83,657
税引前当期純利益	2,477,370	2,793,617
法人税、住民税及び事業税	863,498	941,522
法人税等調整額	△33,749	△14,683
法人税等合計	829,748	926,839
当期純利益	1,647,621	1,866,778

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
						固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	155,011	18,950,000	2,678,493	22,044,484
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩						△467		467	—
別途積立金の積立							500,000	△500,000	—
剰余金の配当								△552,876	△552,876
当期純利益								1,647,621	1,647,621
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△467	500,000	595,213	1,094,745
当期末残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	154,543	19,450,000	3,273,706	23,139,229

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△383,838	26,787,348	760,711	760,711	27,548,059
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
剰余金の配当		△552,876			△552,876
当期純利益		1,647,621			1,647,621
自己株式の取得	△153	△153			△153
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			61,930	61,930	61,930
当期変動額合計	△153	1,094,591	61,930	61,930	1,156,521
当期末残高	△383,992	27,881,939	822,641	822,641	28,704,581

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	154,543	19,450,000	3,273,706	23,139,229
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩						△440		440	—
別途積立金の積立							600,000	△600,000	—
剰余金の配当								△663,446	△663,446
当期純利益								1,866,778	1,866,778
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△440	600,000	603,772	1,203,332
当期末残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	154,103	20,050,000	3,877,478	24,342,561

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△383,992	27,881,939	822,641	822,641	28,704,581
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
剰余金の配当		△663,446			△663,446
当期純利益		1,866,778			1,866,778
自己株式の取得	△97	△97			△97
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△210,584	△210,584	△210,584
当期変動額合計	△97	1,203,234	△210,584	△210,584	992,650
当期末残高	△384,089	29,085,174	612,057	612,057	29,697,231

5. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

該当事項はありません。

(2) 役員の変動

(2019年6月14日開催予定の定時株主総会後予定)

(1) 代表取締役の変動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の変動

① 新任取締役候補

該当事項はありません。

② 退任予定取締役

該当事項はありません。

③ 新任監査役候補

該当事項はありません。

④ 退任予定監査役

該当事項はありません。